



# 社会福祉施設における 感染対策のポイント (通所・入所・訪問)

～利用者と職員を感染から守るために～

大阪市立大学 臨床感染制御学・感染症内科

掛屋 弘

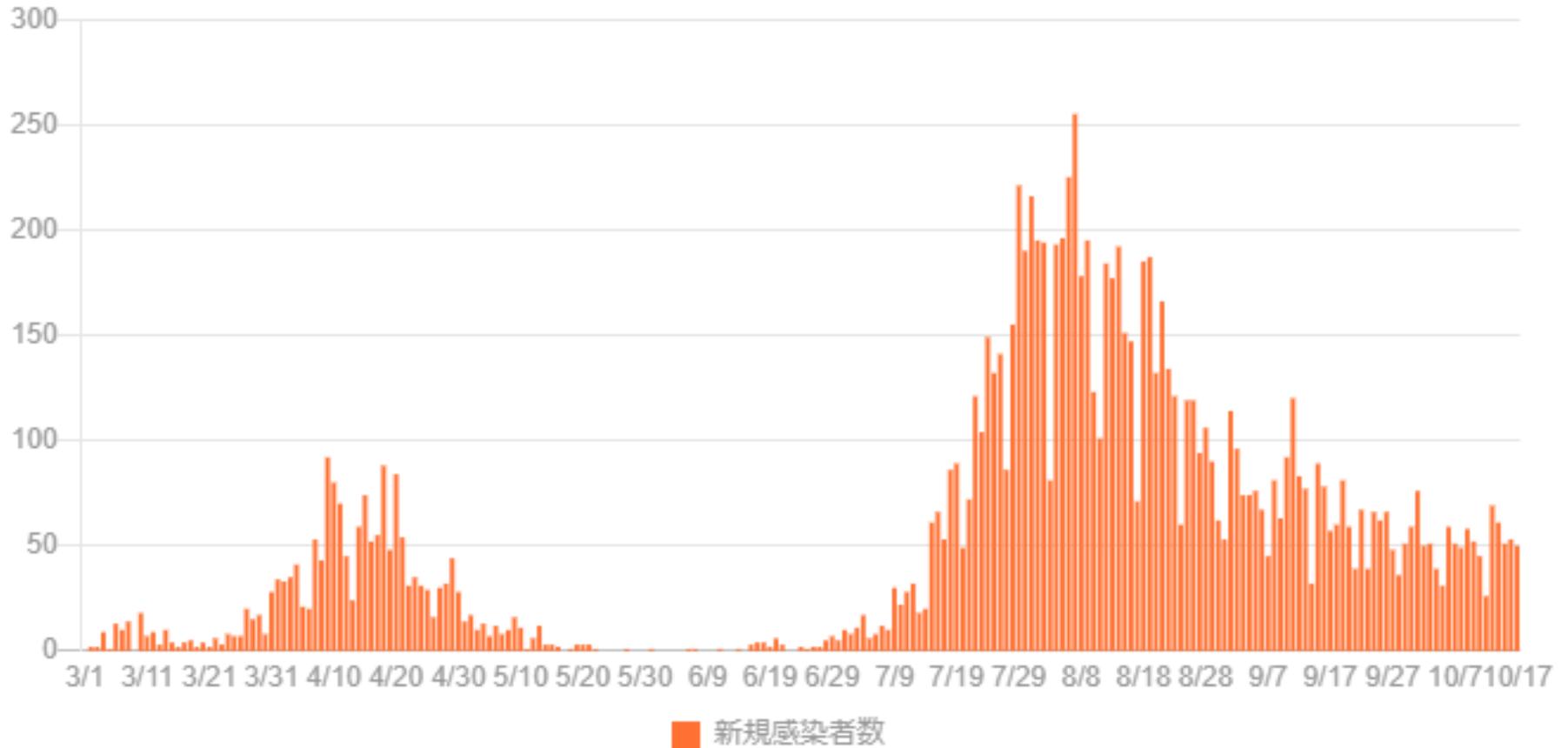
大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部

感染管理認定看護師

岡田 恵代



# 大阪府 新型コロナウイルス感染症新規陽性者数推移



2020年10月17日時点

# 福祉施設における集団感染(クラスター)

道内 新たに25人感染 札幌 福祉施設でクラスター=北海道

居住地	人数
札幌市	135(+21)
江別市	7
千歳市	114
北広島市	15(+1)
恵庭市	8
石狩市	9
石狩地方	86(+1)
小樽市	104
旭川市	1
紋別市	3
網走市	7
稚内市	1
紋別市	1
網走市	1
稚内市	1
紋別市	1
網走市	1
稚内市	1

葛飾の福祉施設で、入所者9人の認知症ゲルナウイルスに感染したと発表された区によると、入所者1人の抗原検査をしたが判明。その後、所者を検査した人の陽性がわ

福祉施設  
尼崎市は19日、書者福祉事業所と利用者各2人、ナウウイルスに感

## 福祉施設に感染症が持ち込まれると 感染拡大を食い止めることは 非常に困難

道内では昨日、新型コロナウイルスの感染者が新たに25人確認された。8月20日の感染拡大以来、約1か月ぶりに多い感染確認となる。札幌市ではツクイ札幌など、道内では昨日、新型コロナウイルスの感染者が新たに25人確認された。8月20日の感染拡大以来、約1か月ぶりに多い感染確認となる。札幌市ではツクイ札幌など、

福祉施設の感染が重症化している。市はクラスター(感染集団)と認定された。名古屋市の福祉施設では、新たに10歳代の男女23人の新型コロナウイルス感染が確認された。名古屋市内の福祉施設では、新たに10歳代の男女23人の新型コロナウイルス感染が確認された。名古屋市内の福祉施設では、新たに10歳代の男女23人の新型コロナウイルス感染が確認された。

市はクラスター(感染集団)と認定された。名古屋市の福祉施設では、新たに10歳代の男女23人の新型コロナウイルス感染が確認された。名古屋市内の福祉施設では、新たに10歳代の男女23人の新型コロナウイルス感染が確認された。

名古屋市の福祉施設では、新たに10歳代の男女23人の新型コロナウイルス感染が確認された。名古屋市内の福祉施設では、新たに10歳代の男女23人の新型コロナウイルス感染が確認された。名古屋市内の福祉施設では、新たに10歳代の男女23人の新型コロナウイルス感染が確認された。

名古屋市の福祉施設では、新たに10歳代の男女23人の新型コロナウイルス感染が確認された。名古屋市内の福祉施設では、新たに10歳代の男女23人の新型コロナウイルス感染が確認された。名古屋市内の福祉施設では、新たに10歳代の男女23人の新型コロナウイルス感染が確認された。

市はクラスター(感染集団)と認定された。名古屋市の福祉施設では、新たに10歳代の男女23人の新型コロナウイルス感染が確認された。名古屋市内の福祉施設では、新たに10歳代の男女23人の新型コロナウイルス感染が確認された。

市	人数
9) 姫路市	142(+1)
1) 明石市	101(+1)
36 福崎町	1
22 ★芦屋	0



## 今までの感染対策と何が違う？

- 新型コロナウイルス感染症＝未知の感染症

科学的な証明が不十分という点では、レベルを上げた感染対策が必要



ただし、これは以前から想定されていたこと

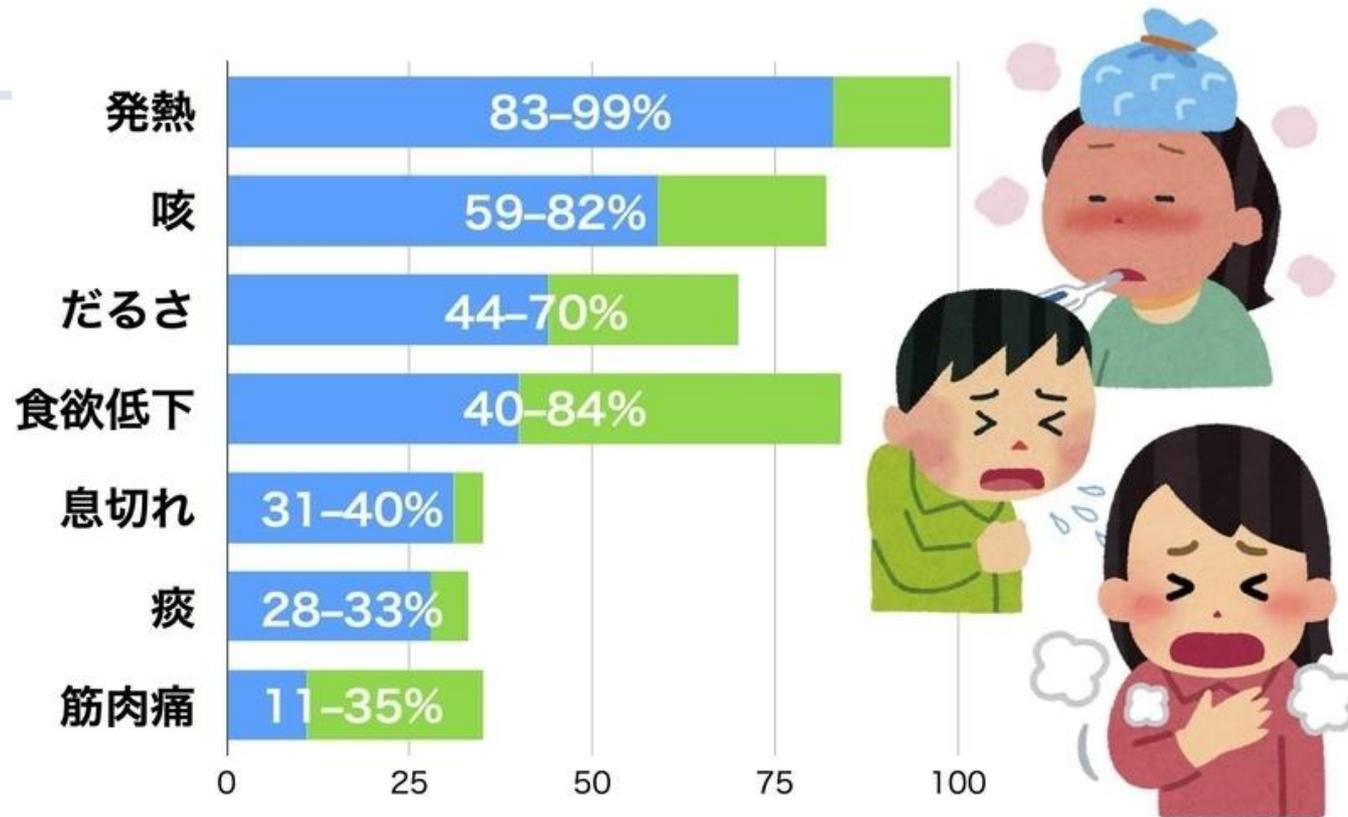
感染対策の基本は  
**「標準予防策」の徹底**

## 本日の内容

---

1. 新型コロナウイルス感染症について
2. 感染対策の基本
  - ✓ 手指消毒
  - ✓ 個人防護具
  - ✓ 環境整備(清掃と消毒)
3. 日常業務の注意点
  - ✓ 体調管理と報告
  - ✓ 手指衛生
  - ✓ マスクの着用
  - ✓ ソーシャルディスタンス

# 新型コロナウイルス感染症の症状

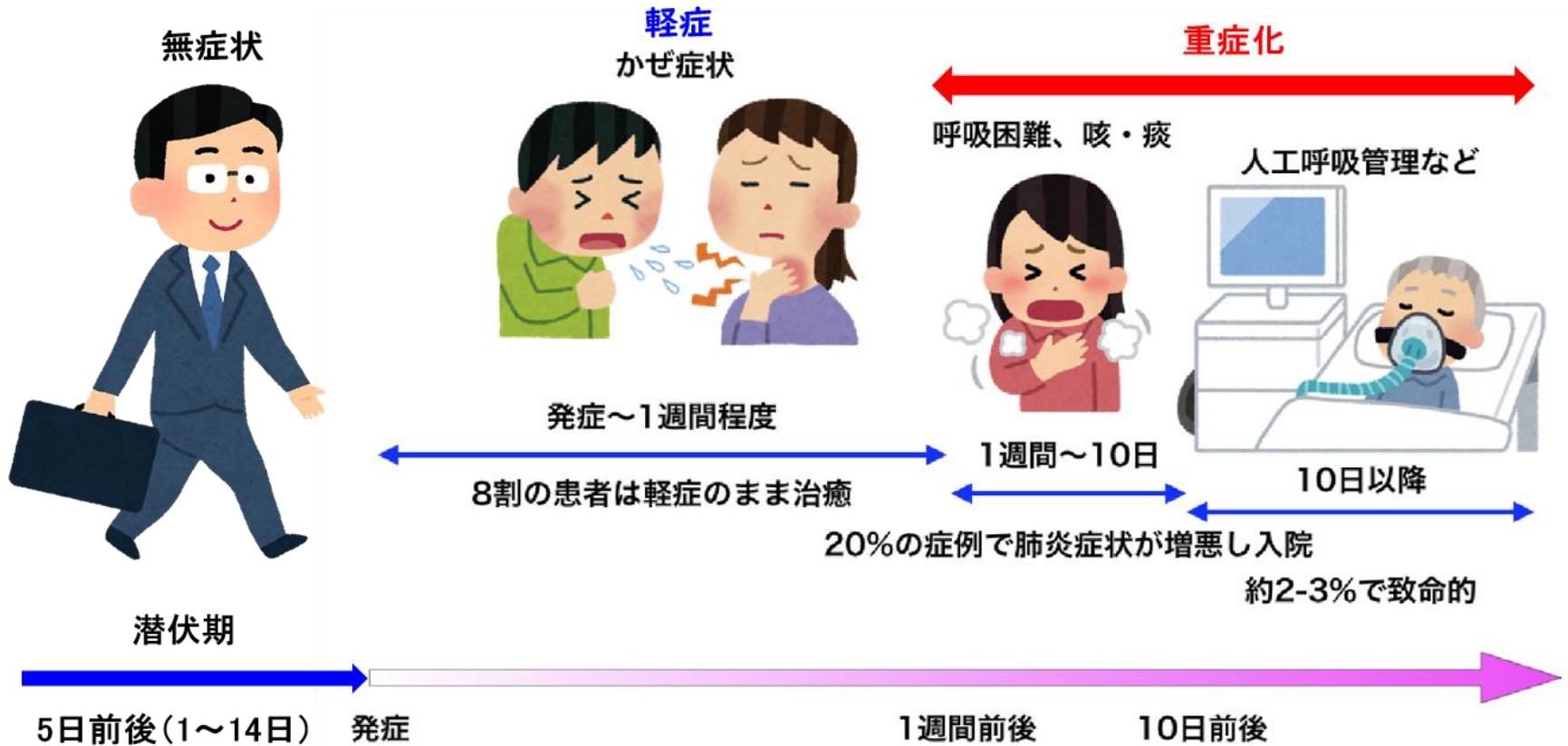


感冒症状(微熱を含む発熱・咽頭痛・咳嗽)や関節・筋肉痛、倦怠感

## インフルエンザと類似した症状

違いは、インフルエンザよりも症状が長い特徴がある  
嗅覚・味覚障害が特徴的

# 新型コロナウイルス感染症の典型的な経過



# 新型コロナウイルス感染症が重症化しやすい人



65歳以上の人



呼吸器の病気がある人



心臓の病気がある人



免疫が低下している人



糖尿病がある人

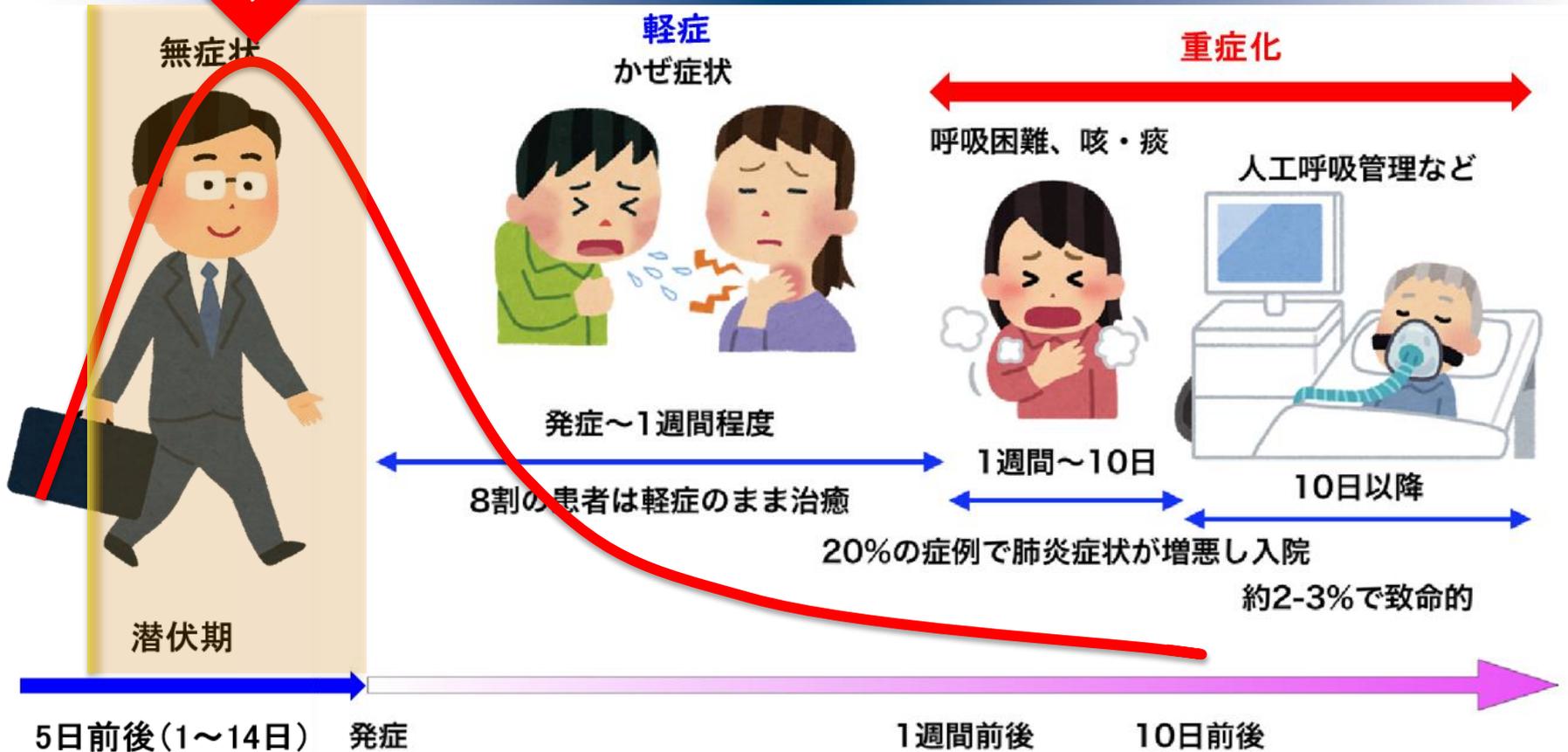


透析をしている人

(CDC. People Who Are at Higher Risk for Severe Illnessより)

# 新型コロナウイルス感染症の典型的な経過

ココから人に移す



新型コロナは、**発症前から**人にうつす力があり、**2日前がピーク**  
 (季節性インフルエンザは、発症1日前から人にうつす力があり、  
 1日後にピーク)

## 社会福祉施設における感染拡大リスク

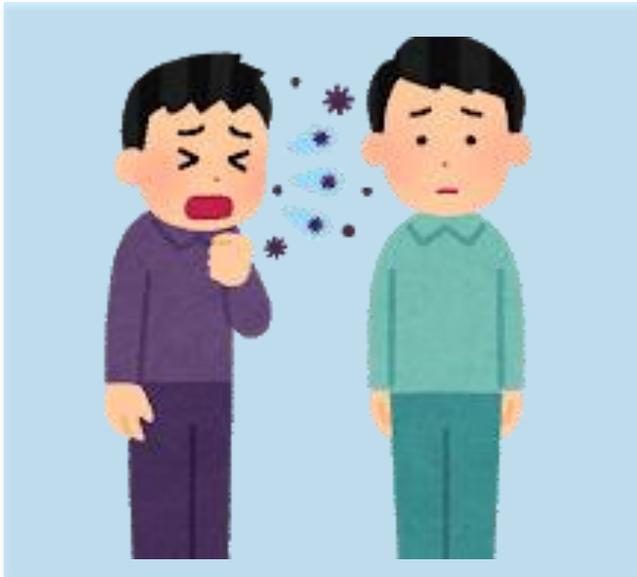
- 利用者と職員の距離が近い
- 利用者の感染予防行動のレベルはさまざま
- 手指衛生や個人防護具の使用等が定着していない
- 感染症や感染対策の専門家がない

➡施設内に持ち込まれると、気づいた時にはすでに広がっている可能性

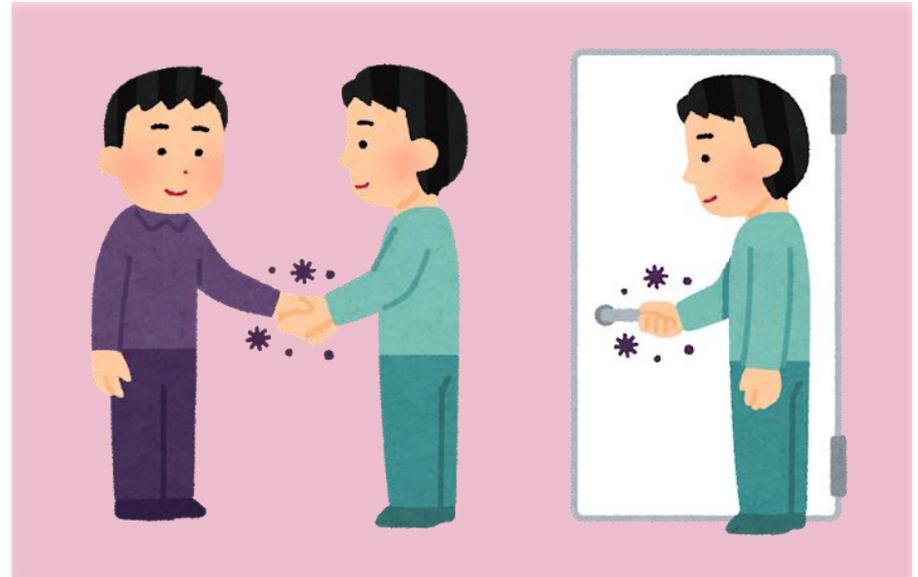
# 新型コロナウイルス感染症 「うつらない」「うつさない」 ためには



# 新型コロナウイルスの感染経路



+



## 飛沫感染

飛沫を直接浴びて  
眼・鼻・口に入る  
ヒト→ヒト

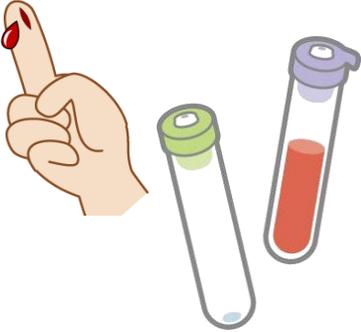
## 接触感染

ウイルスがついた手で  
眼・鼻・口に触れることで入る  
ヒト→モノ→ヒト

## 感染症のメカニズム

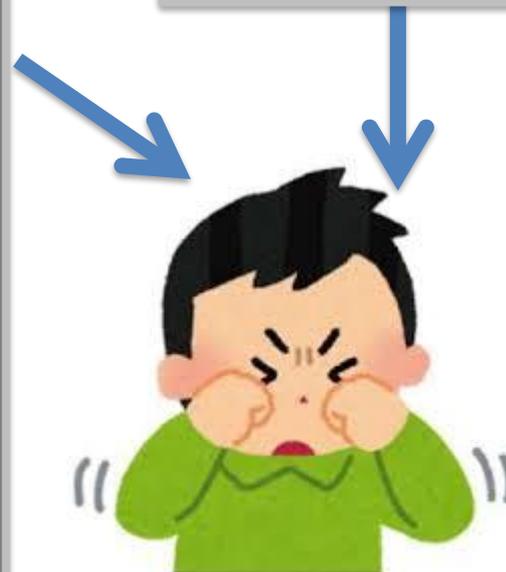


# 病原体が含まれるもの

<p>血液</p> 	<p>涙</p> 	<p>鼻水</p> 	<p>唾液・痰</p> 
<p>尿</p> 	<p>便</p> 	<p>損傷した皮膚</p> 	<p>粘膜</p> 

汗以外はすべて感染のリスクがある

# ウイルスが入口に入るリスクを下げる



新型コロナ  
に限らず

# 感染対策の基本は 「標準予防策」の徹底

重要なポイントは3つ!!



① 手指衛生



② 個人防護具



③ 環境整備

# 最後に眼・鼻・口にウイルスを 運ぶのは手である



当院での手指衛生の遵守率は**約60%**程度  
(看護師が患者様に触れる前)

## 手指衛生の基本

目に見えて汚染が**ある**時

**流水と石けん**で手洗い



目に見えて汚染が**ない**時

手指消毒



# 手の細菌数の減少



## 石けんと流水で手を洗った場合

- 15秒間洗浄:  $1/2 \sim 1/10$
- 30秒間洗浄:  $1/60 \sim 1/600$

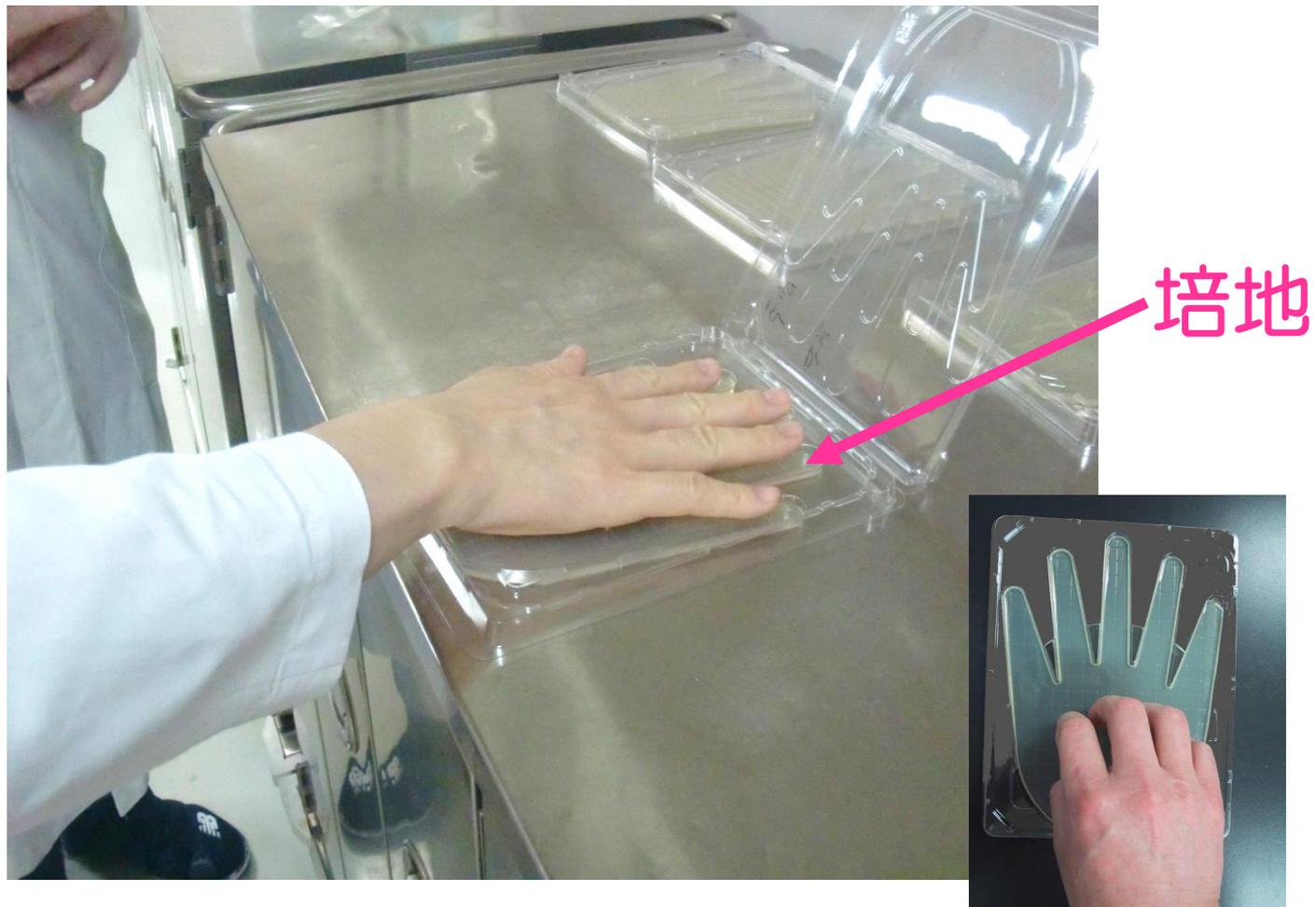


## 手指消毒 15秒間すり込んだ場合

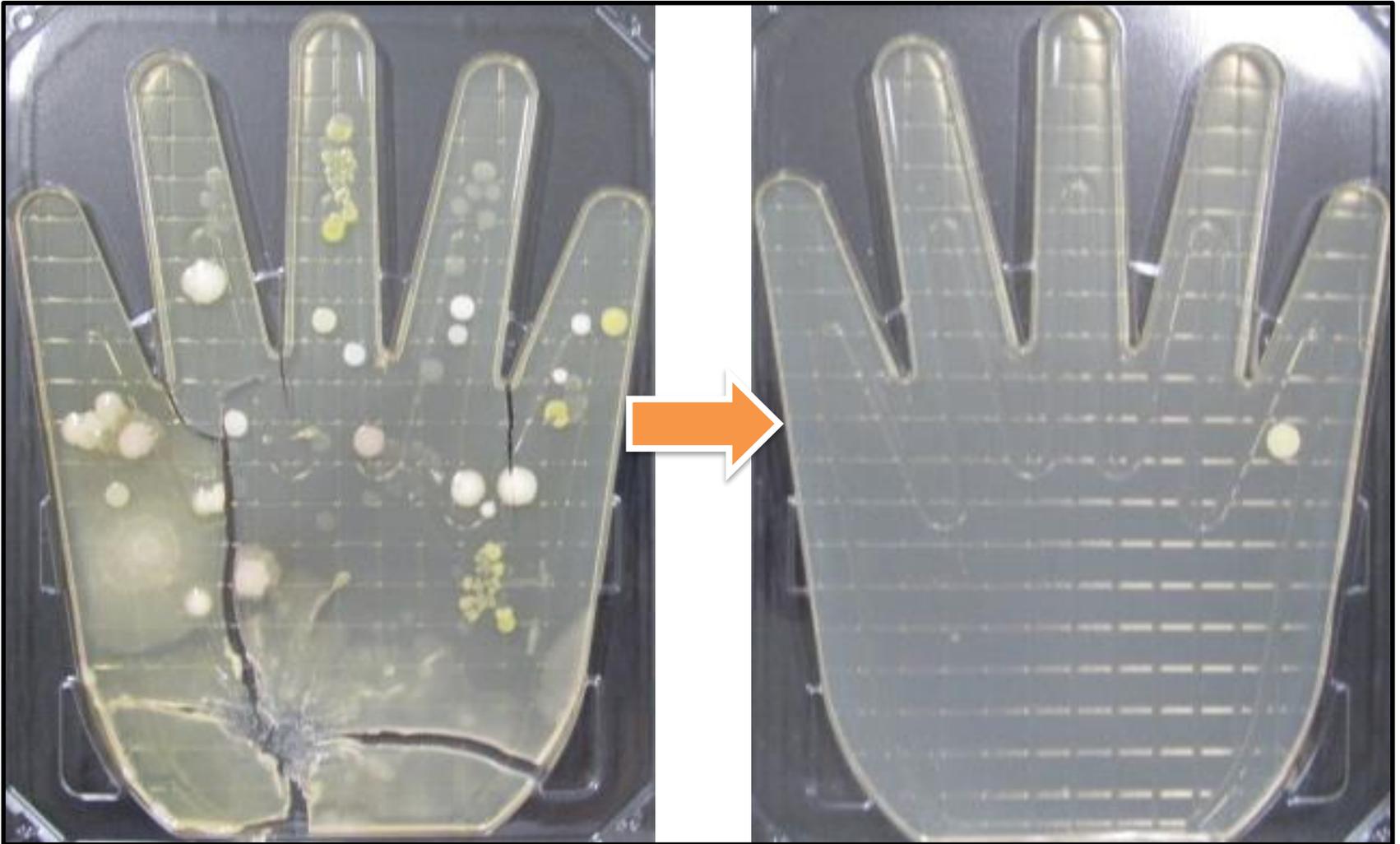
- 30秒後:  $1/3,000$
- 60秒後:  $1/10,000 \sim 30,000$

※ただし、使用量・時間・テクニックが不足していると流水手洗い以下の効果

# 手指消毒の前後で、 消毒効果を調べました



# 手指消毒がきちんとできていた例



手指消毒前

手指消毒後

# 手指消毒が不十分な例



手指消毒前



手指消毒後

手指消毒薬の**使用量**、塗りひろげる**テクニック**、**時間**  
が不十分だと消毒効果が得られない

# 手指消毒の方法

手指消毒剤はポンプ1～2押しが適量です



1 回量をとります



1. 指先、爪の間を入念にこする



2. 手掌を合わせよくこする



3. 手の甲を伸ばすようにこする



4. 指の間を十分に洗う



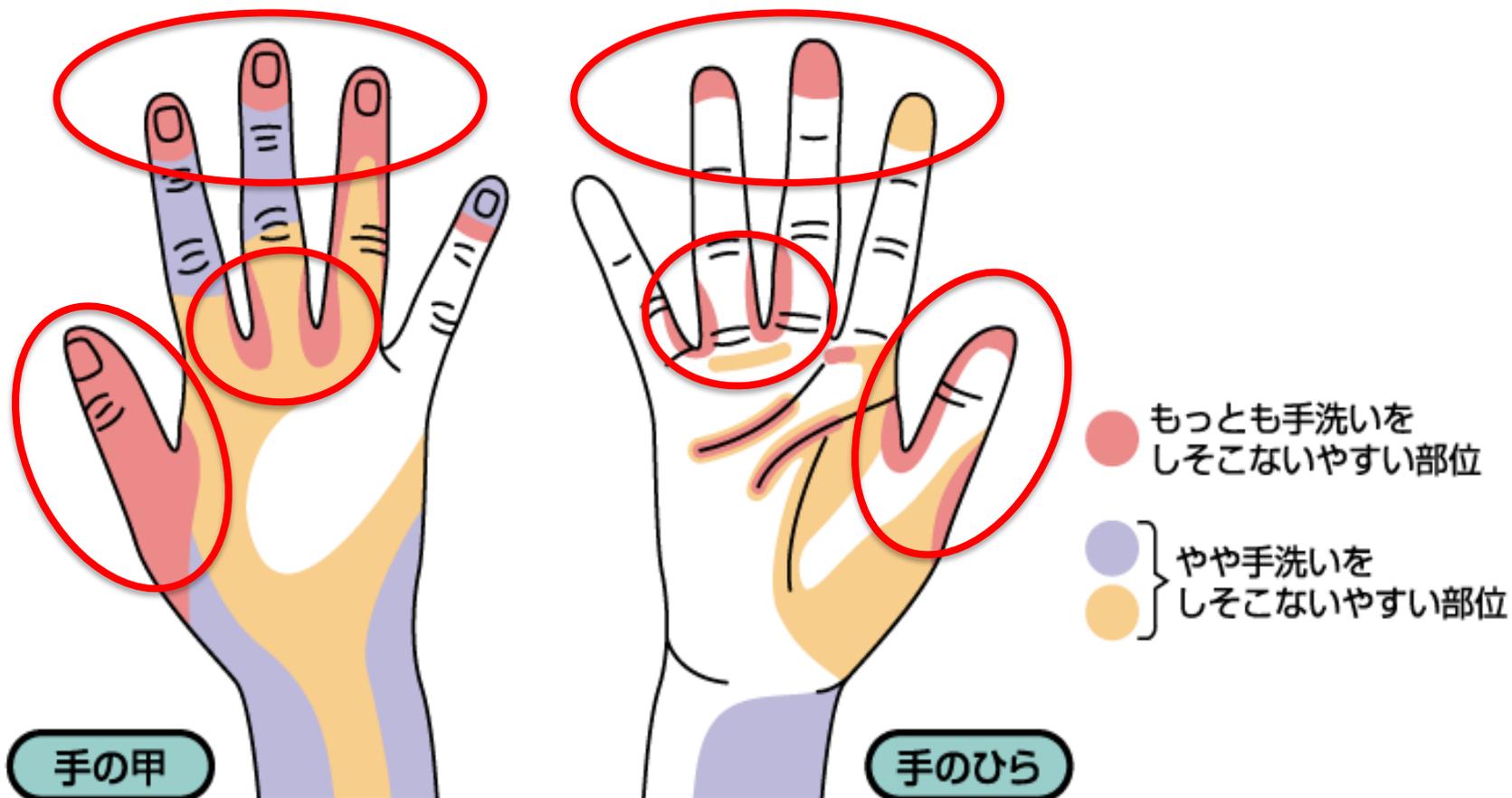
5. 親指と手掌をねじり洗いする



6. 手首も忘れずに洗う

15秒かけて塗りひろげる  
↓  
手指消毒剤が乾燥したら消毒完了!!

# 手洗いをしそこないやすい部位



出典

Taylor, L. J : An evaluation of handwashing technique, 1. *Nursing Times* **12** : 54-55, 1978

# 手指衛生(手洗い、手指消毒)のタイミング

- 職場到着時
- 利用者と関わる前後
- 口や傷口等、粘膜面に触れる前後
- 尿や便、唾液等に触れた後
- 自分が食事や水分をとる、休憩前
- 業務終了後



厚生労働省「介護職員にもわかりやすい感染対策の動画まとめページ」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/kaigo\\_koureisha/douga\\_00006.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/douga_00006.html)

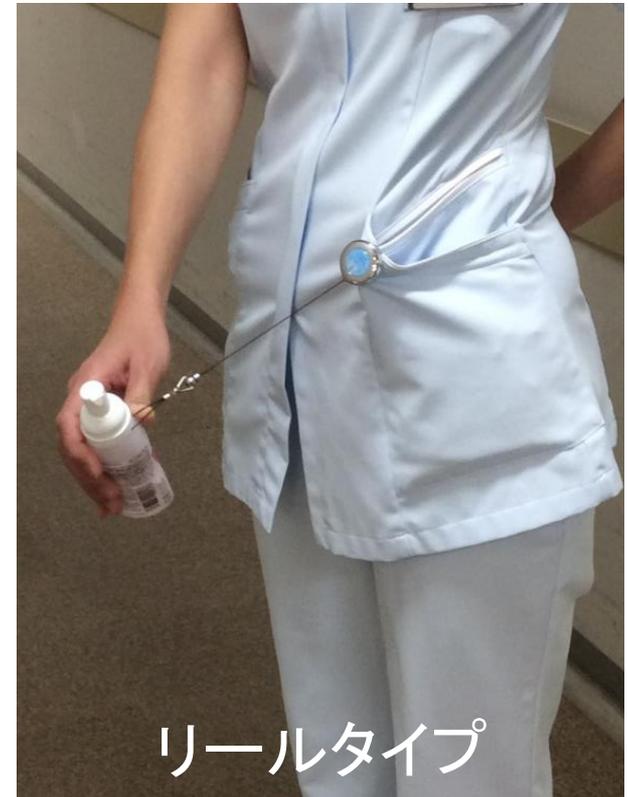
# いつでも、どこでも手指消毒ができる環境整備



ポシェットタイプ



ベルトタイプ



リールタイプ

必要なタイミングですぐ使用できるようにするためには  
手指消毒剤を携帯する方法が効果的

新型コロナ  
に限らず

# 感染対策の基本は 「標準予防策」の徹底

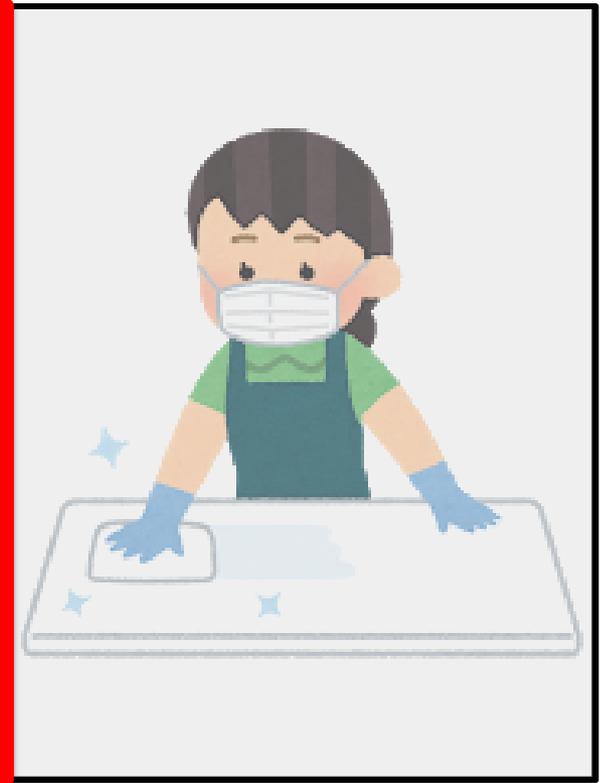
重要なポイントは3つ!!



① 手指衛生



② 個人防護具



③ 環境整備

## 標準予防策 Standard Precaution

### 個人防護具を着用する目的

感染リスクのある汚染（血液・体液・損傷皮膚・粘膜）を直接触らない



# 個人防護具 いつ?どの個人防護具を?

感染リスクのある汚染がどこに触れそうか

手

手袋



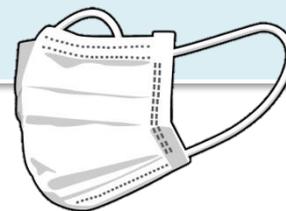
からだ  
(衣服)

エプロン  
ガウン



口・鼻

マスク

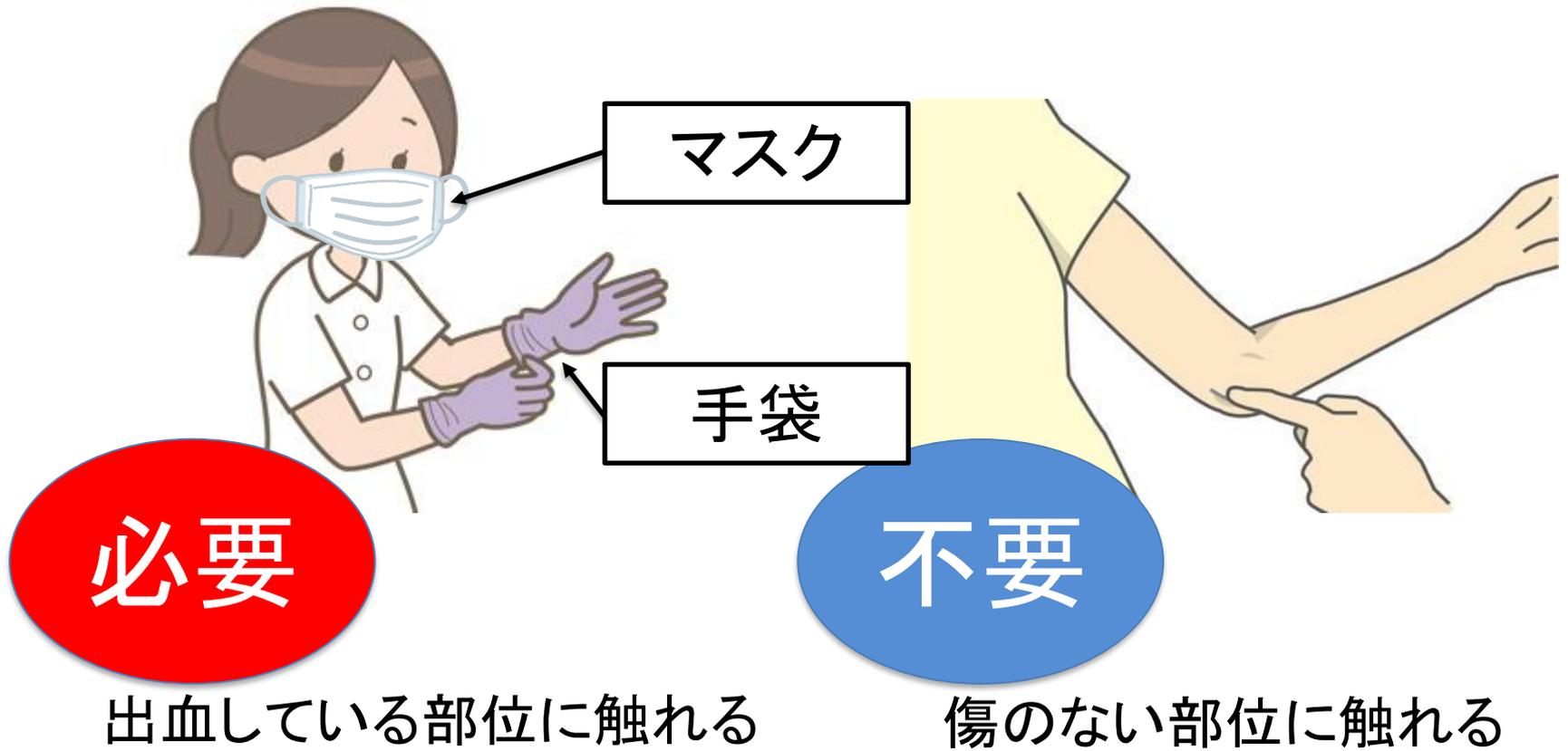


目

ゴーグル



# どういう場面で个人防护具が必要か？ ＝感染リスクのある汚染に触れるかどうかが重要



# どういう場面で个人防护具が必要か？ ＝感染リスクのある汚染に触れるかどうかが重要

洗浄する場合はゴーグルも必要 



マスク

エプロン

手袋

**必要**

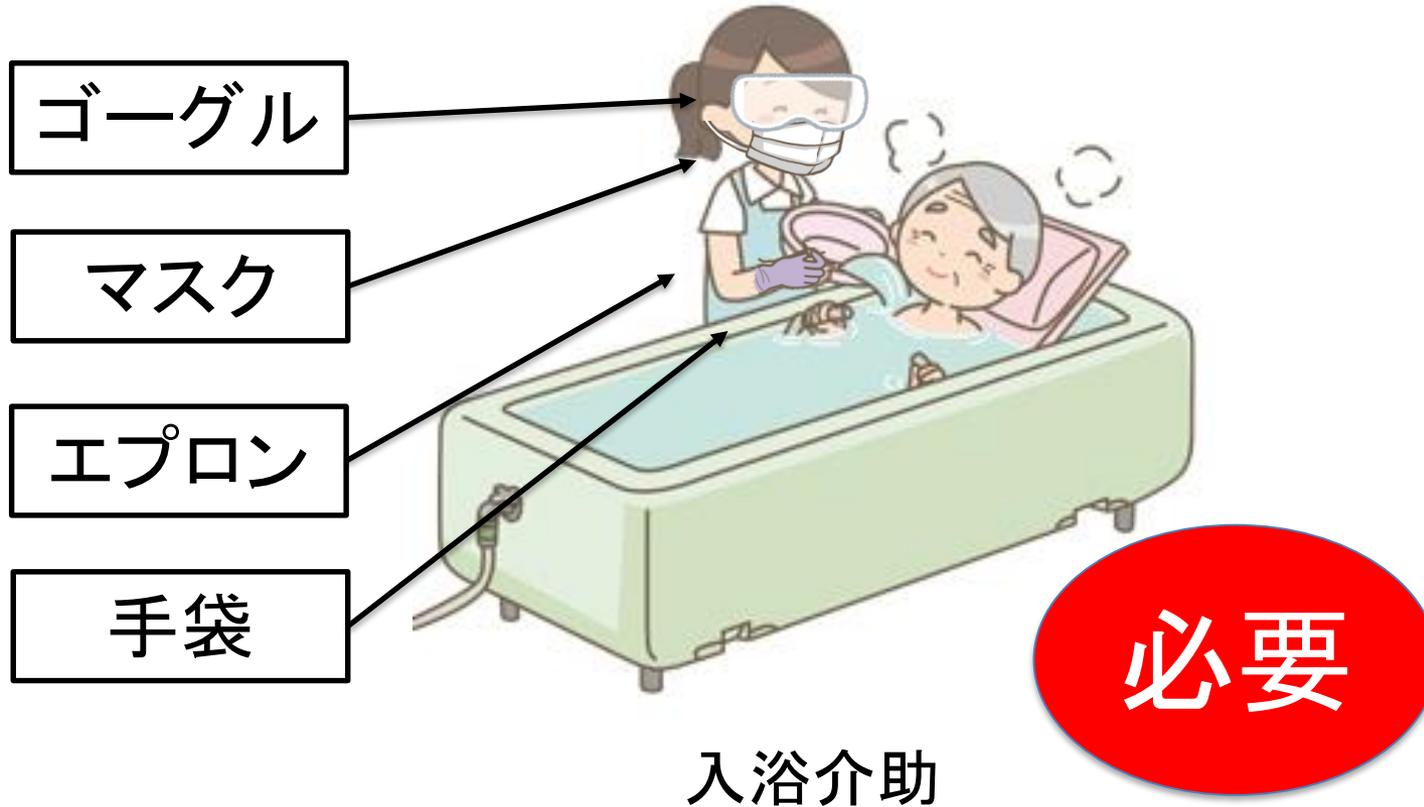
おむつ交換

# どういう場面で个人防护具が必要か？ ＝感染リスクのある汚染に触れるかどうかが重要

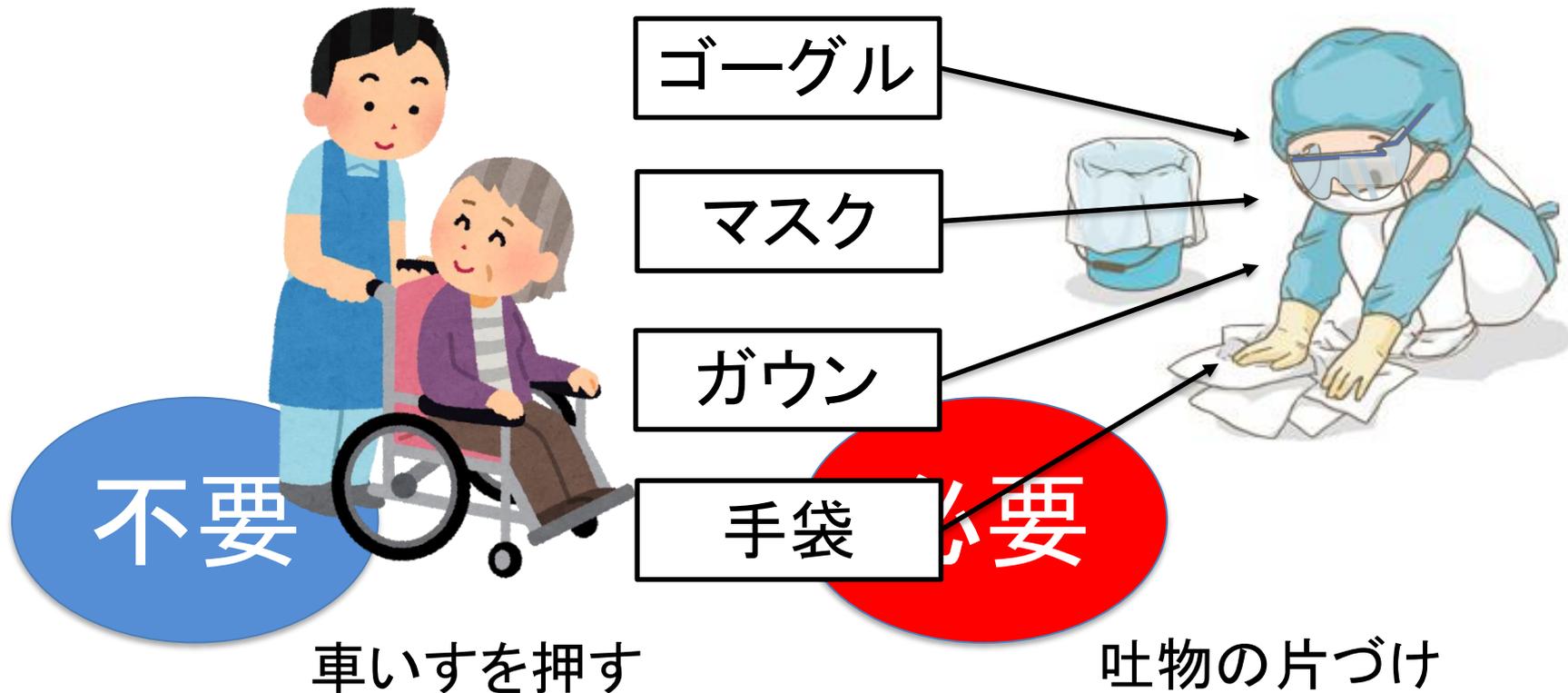


食事介助

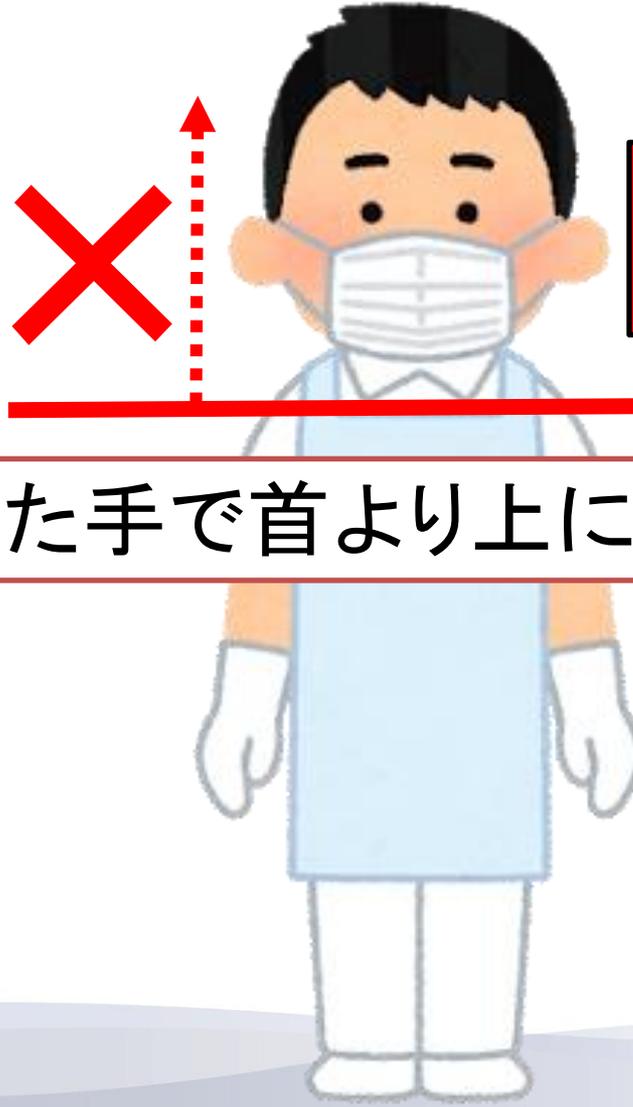
# どういう場面で个人防护具が必要か？ ＝感染リスクのある汚染に触れるかどうかが重要



# どういう場面で个人防护具が必要か？ ＝感染リスクのある汚染に触れるかどうか重要



## 絶対に注意すること



無意識に顔を触る、汗を拭く、ずれたマスクを治す等の行為は厳禁!!

汚染した手で首より上に触れないこと

# 接触感染に注意！

新型コロナウイルスの感染経路として  
飛沫感染のほか、**接触感染**に注意が必要です。

人は、“無意識に”顔を触っています！



そのうち、目、鼻、口などの**粘膜**は、  
約**44パーセント**を占めています！

(参考文献)

Yen Lee Angela Kwok, Jan Gralton, Mary-Louise McLaws. Face touching: A frequent habit that has implications for hand hygiene. Am J Infect Control.2015 Feb 1; 43(2):112-114

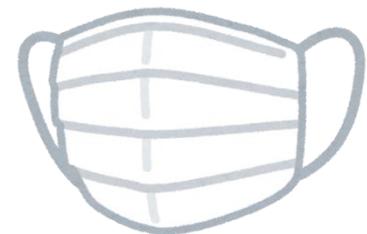
(<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC7115329/>)

厚生労働省HPより引用

## 個人防護具の正しい着脱手順

「手袋、エプロン(ガウン)、マスク、ゴーグル」

- 着用: 利用者に接触する「手」が清潔なように着用  
マスク→エプロン→ゴーグル→手袋  
(手袋以外は前後しても良い)
- 外す: 汚染したものから外す  
手袋→エプロン→ゴーグル→マスク



# 個人防護具の着脱方法

(手袋・サージカルマスク・手袋使用時)

令和2年4月21日作成  
感染制御部

## 着用



①手指消毒



②サージカルマスク (顎までひだを伸ばす)



③エプロン (曝露に応じてガウン)



④必要時フェイスシールドマスク (患者が適切にマスクを着用できない場合)



⑤手袋着用



## 脱衣



①手袋を外す

汚染面の手のひらあたりをつまんで、裏返しに外す。もう片方の手袋の内側に指を入れて、つまむようにして外す



②エプロン (汚染部を触らないように)



③マスクを外す  
ゴム紐の耳の後ろを持ち、外側に触れないように外す

④手指消毒

# 個人防護具の正しい着脱手順



新型コロナ  
に限らず

# 感染対策の基本は 「標準予防策」の徹底

重要なポイントは3つ!!



① 手指衛生



② 個人防護具



③ 環境整備

## 環境整備＝整理整頓・清掃・消毒

- 環境を介した感染拡大のリスクを下げるためには、「環境整備」が重要です

### 整理整頓

清潔なもの和不潔なものを分けて、整理整頓する



### 清掃

汚れを除去し、消毒効果を十分発揮させるための準備をする



### 消毒

消毒薬をウイルスやばい菌に十分接触させて、やっつける



## 人がよく触るところを中心に清掃(消毒)する

ドアノブやベッド、ベッドサイドの備品、スイッチ、取っ手等は、清拭頻度を上げて清掃(消毒)する



# トイレ

スイッチ

ドアノブ

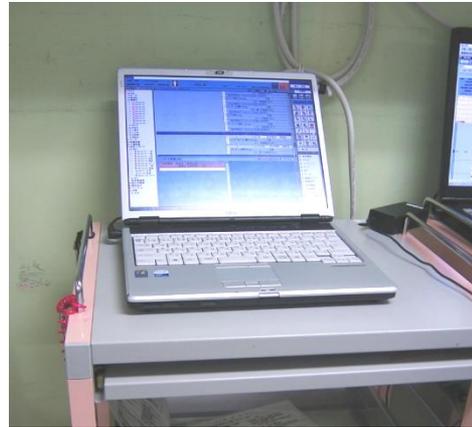


便座、蓋

ウォシュレット  
ノズル

手すり

# 施設内



# 消毒薬の作り方

## 0.05%以上の次亜塩素酸ナトリウム液の作り方



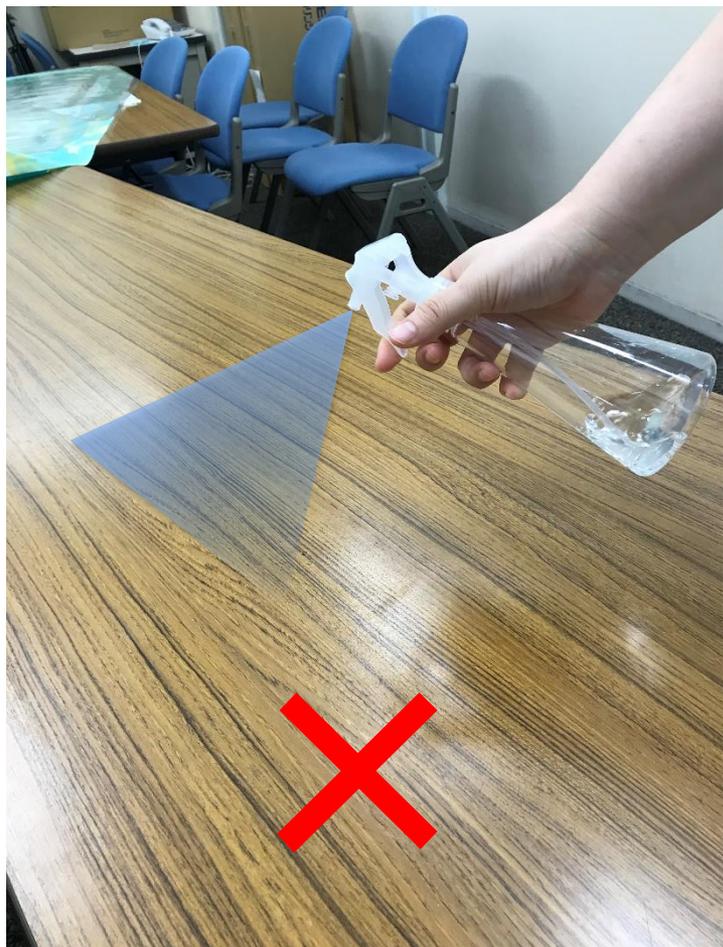
以下は、次亜塩素酸ナトリウムを主成分とする製品の例です。  
商品によって濃度が異なりますので、以下を参考に薄めてください。

メーカー (五十音順)	商品名	作り方の例
花王	ハイター	水1Lに本商品 25mL (商品付属のキャップ1杯)
	キッチンハイター	水1Lに本商品 25mL (商品付属のキャップ1杯)
カネヨ石鹸	カネヨブリーチ	水1Lに本商品 10mL (商品付属のキャップ1/2杯)
	カネヨキッチンブリーチ	水1Lに本商品 10mL (商品付属のキャップ1/2杯)
ミツエイ	ブリーチ	水1Lに本商品 10mL (商品付属のキャップ1/2杯)
	キッチンブリーチ	水1Lに本商品 10mL (商品付属のキャップ1/2杯)

### 【注意】

- 使用にあたっては、商品パッケージやHPの説明をご確認ください。
- 上記のほかにも、次亜塩素酸ナトリウムを成分とする商品は多数あります。  
表に無い場合、商品パッケージやHPの説明にしたがってご使用ください。

# 消毒は、噴霧だけでは効果がない



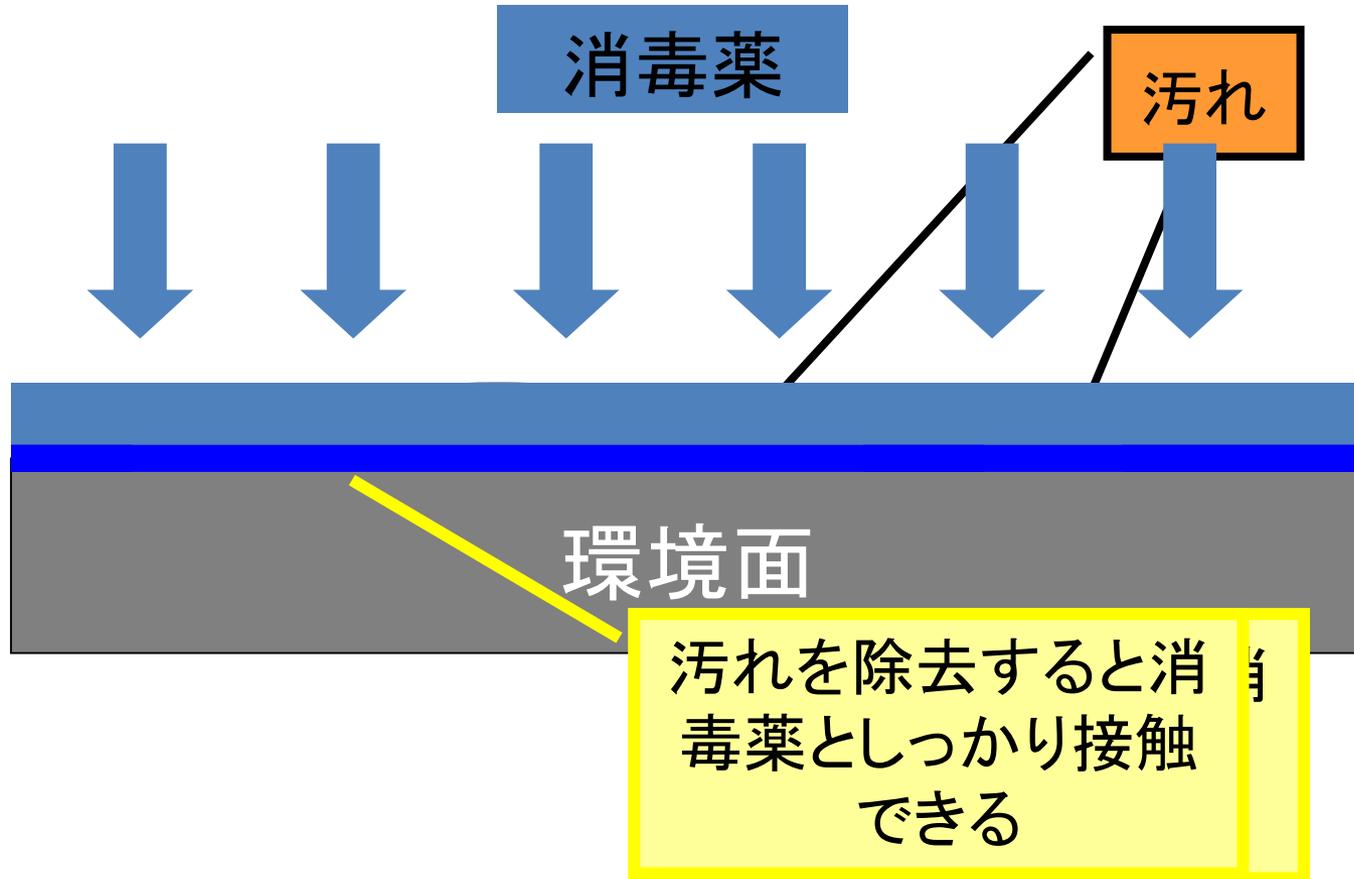
## 消毒より重要な「洗浄」



このまま消毒液に漬けても  
消毒効果はないです

まずは、こびりついた汚れを洗いましょう

## 汚れがあると



まずは汚れを洗浄することが重要



# 日常業務の注意点

---

## ウイルスを持ち込まない、持ち出さないために

---

- 職員および利用者の体調管理と報告
- 手指衛生
- マスクの着用
- ソーシャルディスタンスと換気

# 入館時や訪問時は検温と体調をチェックし、記録する



利用者だけでなく施設運営に関わるすべての職員等の体調管理が重要

## あれ？おかしいなと思った時の行動

- 
- ① 37.5℃以上の発熱
  - ② 新しく出てきた咳・痰や息苦しさなどの呼吸器症状、のどの痛み、身体のだるさ、臭いや味がわかりにくい（わからない）
  - ③ 自分自身が濃厚接触者と判定された場合

• 職員  
自宅待機し、「大阪市新型コロナウイルス受診相談センター」に相談する

• 利用者  
自宅待機（入所者は個室に移動）し、「大阪市新型コロナウイルス受診相談センター」に相談する

症状がある場合、報告しやすい体制作りが重要

## 利用者も手指消毒ができるように介助する



利用者が自分でできない場合は、  
手指消毒剤を2回分にとって、塗りひろげる

厚生労働省 「送迎の時のそうだったのか、感染対策」から引用



## ユニバーサル・マスクング

- 新型コロナウイルス感染症対策の1つとして、すべての人が**常時**マスクを着用するという「ユニバーサル・マスクング」が有効とされている

### 「ユニバーサル・マスクング」が推奨される理由

本来、マスクの使用目的は、感染した人が周囲の人にウイルスを曝露させないために、感染者が着用する（飛沫の捕捉）。しかし、新型コロナウイルス感染症は、症状出現の2日前からウイルスの増殖がみられ、無症状にもかかわらず人に感染させる可能性があることから、感染が明らかでないだけでなく、すべての人が常時サージカルマスクを着用することが重要とされている

# マスクは正しく着用する

鼻から顎までしっかり覆うこと



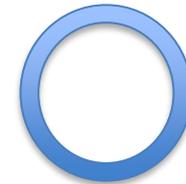
鼻が出ている



あごに着けている

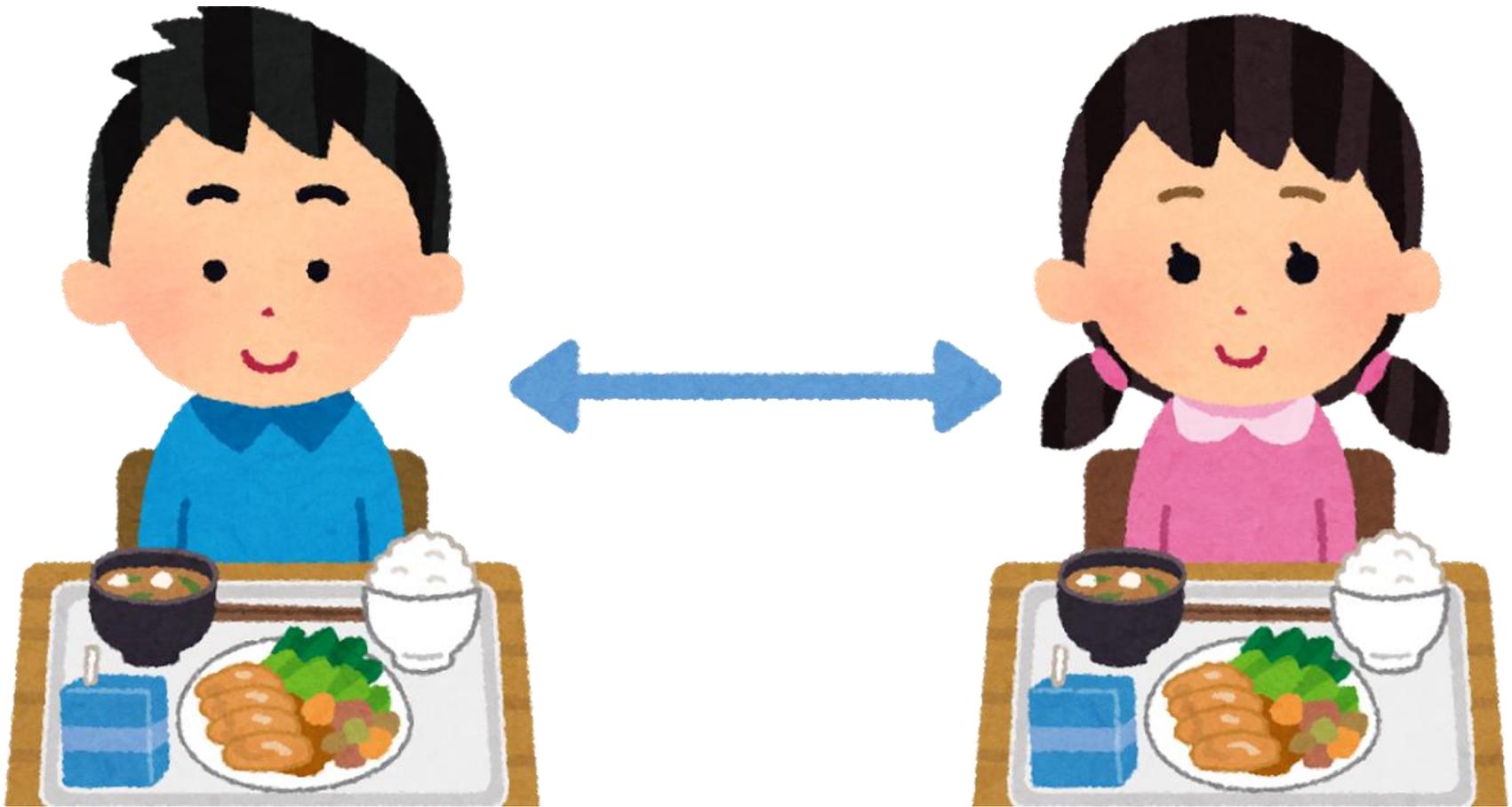


鼻の根本からあごを覆う



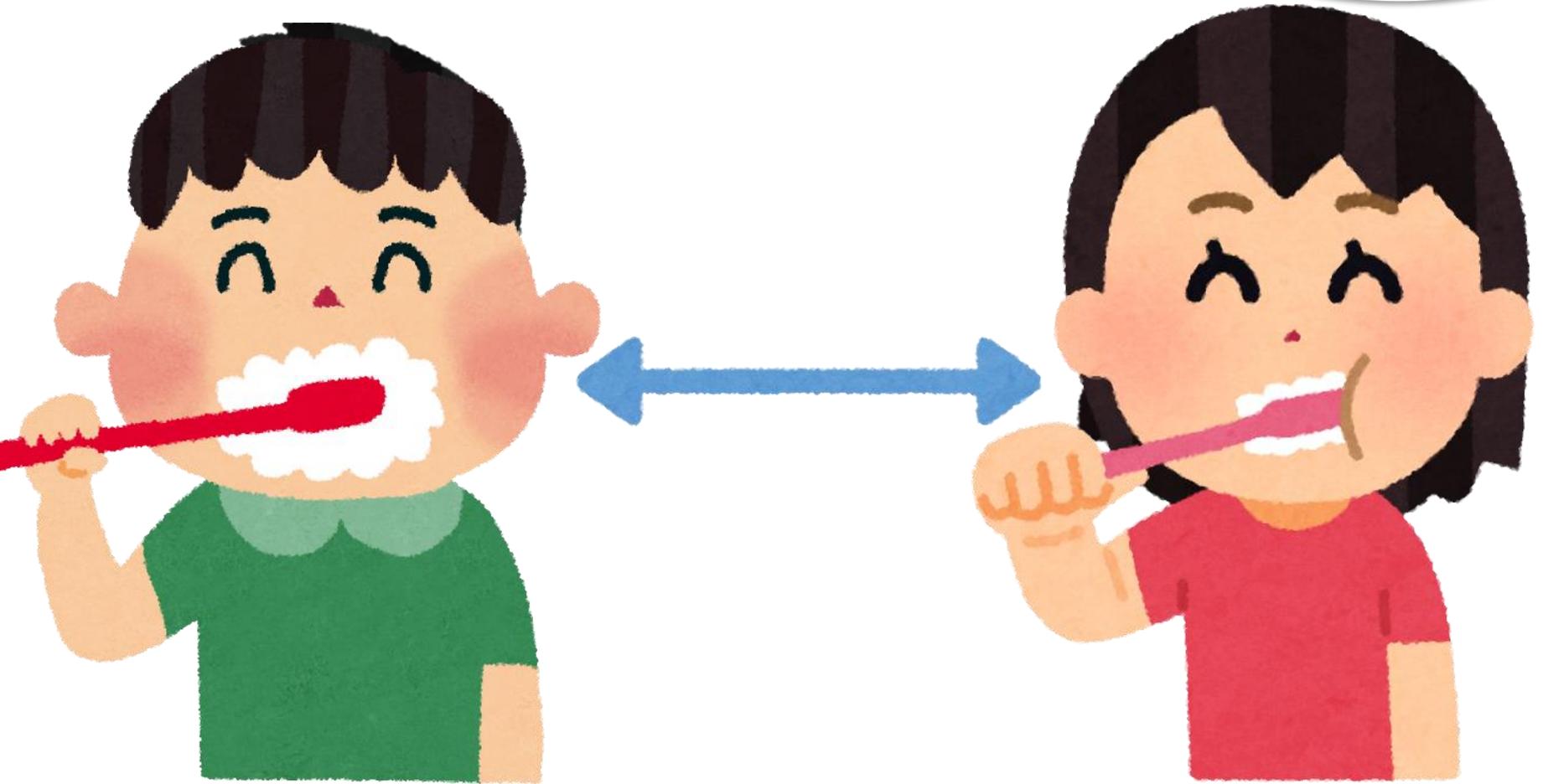
マスクを着用できない場面は注意が必要

食事



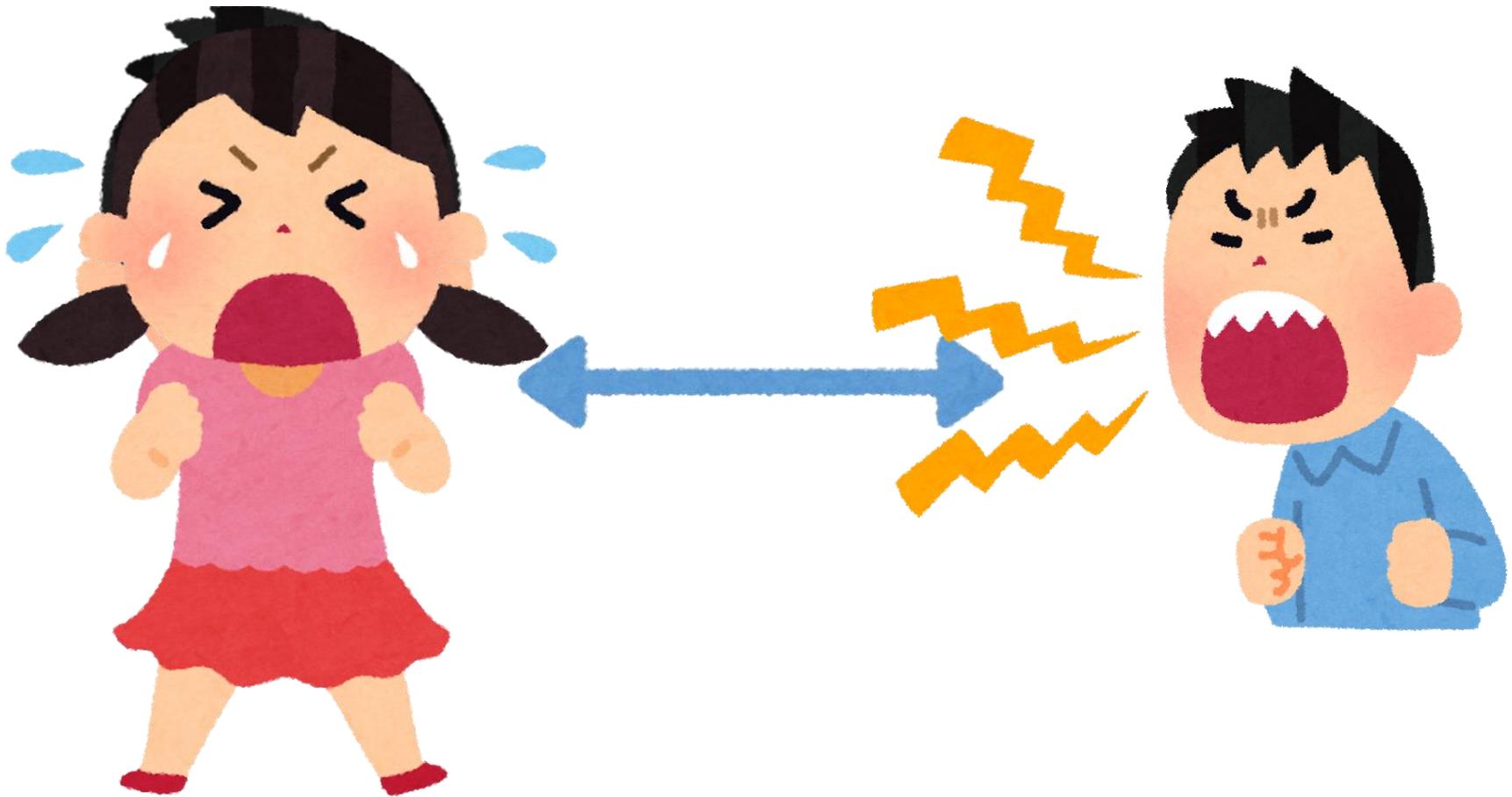
マスクを着用できない場面は注意が必要

歯磨き



マスクを着用できない場面は注意が必要

大声

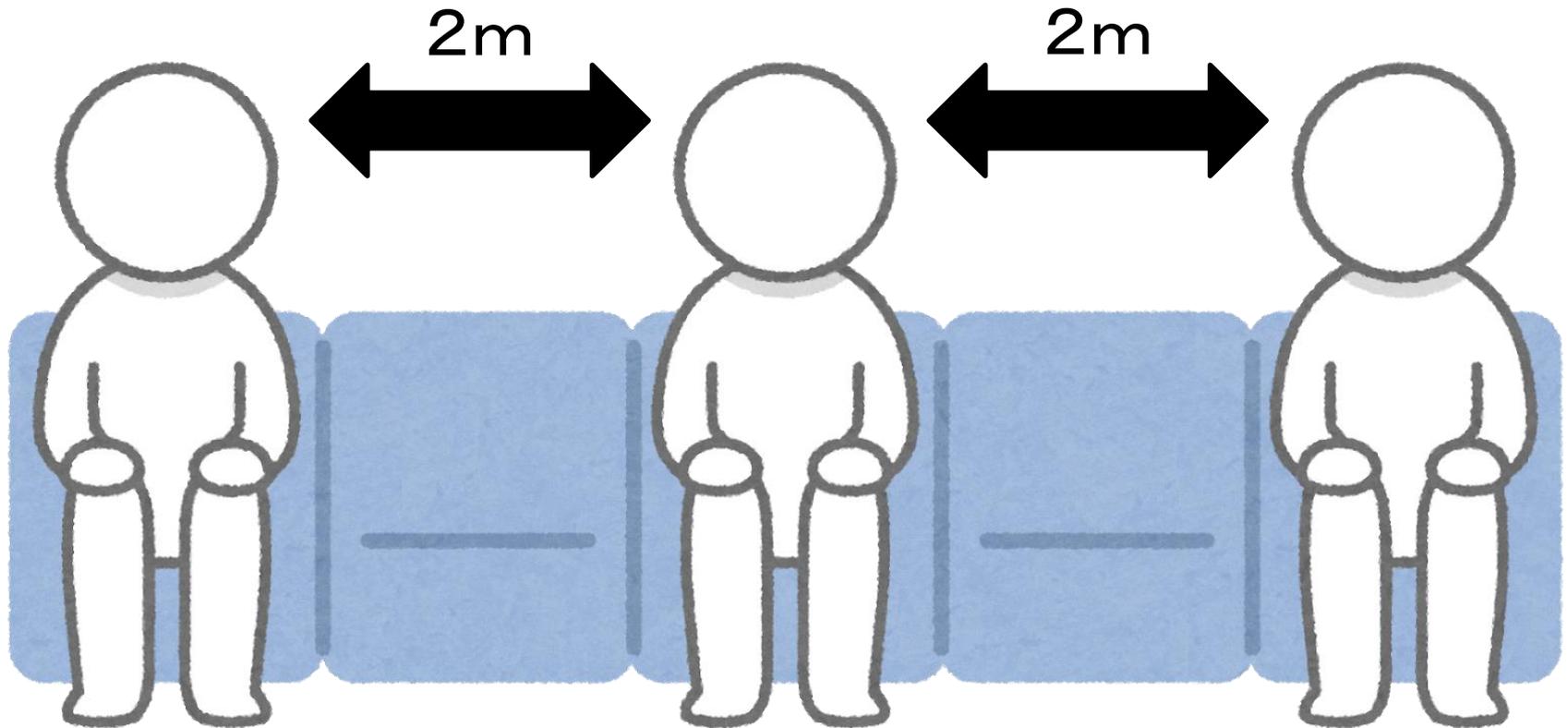


## マスクを着用できない利用者と接する時



マスクに加えて、**目のガード**（ゴーグルやフェイスシールド）が必要

## ソーシャルディスタンスと換気

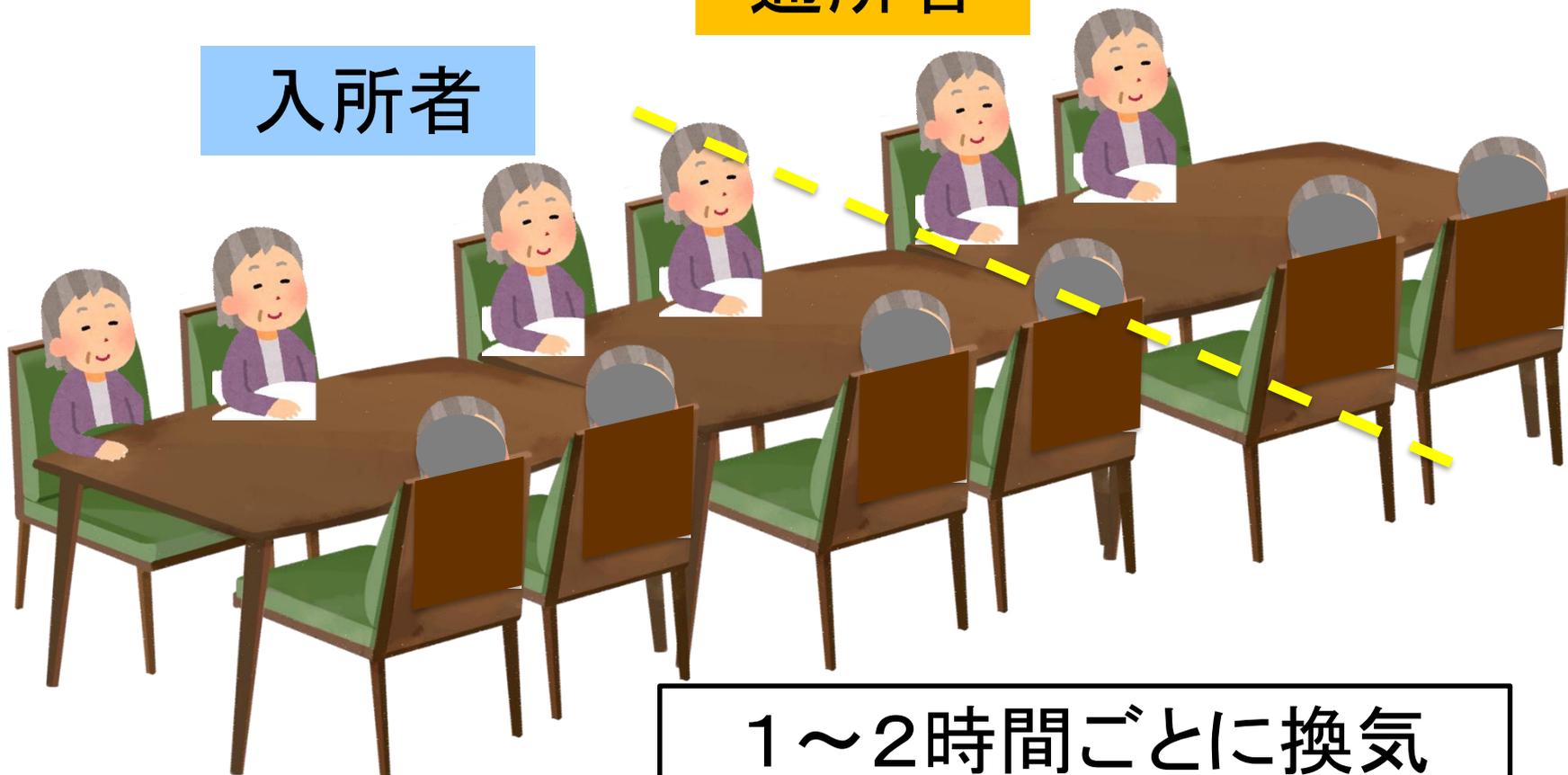


食事や入浴などは3密になりやすい

# 食事のとき(マスクを外しているとき)は特に注意

通所者

入所者



1～2時間ごとに換気

## 介助のときは、飛沫を浴びない位置で対応する



厚生労働省 訪問介護職員のためのそうだったのか！感染対策！②より引用

## むせた時の対応



エプロンやタオル等で口元を覆い飛沫をカバーする

厚生労働省 訪問介護職員のためのそうだったのか！感染対策！②より引用



もし、利用者が発熱したら・・・

## 利用者が発熱した時の対応(通所・訪問の場合)

- 発熱者は自宅待機し、「大阪市新型コロナ受診相談センター」に電話連絡し、指示に従う



- 同居家族や接触した職員に発熱や咳・倦怠感などの症状がないか確認する
- 自宅や送迎車等、人がよく触る場所を清掃・消毒する

### 発熱者への対応

- 発熱者の部屋に入る前後は、必ず手指消毒を行う
- ケアを行う時は、個人防護具(ゴーグル・マスク・エプロン・手袋)を着用し、部屋を出る前に外して室内で捨てる
- ゴミは一般ごみとして出すが、袋が破損しないように密閉して出す
- 発熱者の担当職員は、他の利用者を担当しない

## 利用者が発熱した時の対応（入所施設の場合）

- 発熱者を速やかに個室に移動させ、「大阪市新型コロナ受診相談センター」に電話連絡し、指示に従う



- 他に発熱や咳・倦怠感などの症状がある利用者・職員がいないか確認する
- 発熱者が使用していた場所を清掃・消毒する

### 発熱者への対応

- 発熱者の部屋に入る前後は、必ず手指消毒を行う
- ケアを行う時は、個人防護具（ゴーグル・マスク・エプロン・手袋）を着用し、部屋を出る前に室内で外して捨てる
- ゴミは一般ごみとして出すが、袋が破損しないように密閉して出す
- 発熱者の担当職員は、他の利用者を担当しない
- 発熱者が使用したもの（食器や洗面用具等）を部屋から持ち出さない（使い捨て食器や紙コップ等を活用）

## まとめ

1. 新型コロナウイルス感染症の感染経路は、接触と飛沫です
2. 感染の入り口である「目・鼻・口」にウイルスを入れないために、手指衛生・個人防護具・環境整備が重要です
3. 利用者だけでなく職員自身を守るためにも、1行為ごとに手指衛生を行いましょ
4. 唾液・痰・鼻水等に直接触れないように個人防護具を使用しましょ
5. 毎日の健康管理を行い、いつもと違う時は速やかに報告しましょ

厚生労働省「そうだったのか！感染対策！」  
非常にわかりやすい感染対策の実践動画がありますので、参考にしてください